## としまボランティアセン

2021年1月号

毎月15日発行 Vol. 292

発行: 社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会 豊島ボランティアセンター

〒170-0013 豊島区東池袋 1-39-2 区役所東池袋分庁舎 4 階

TEL 03-3984-9375 FAX 03-3981-2946

Eメール tomonii@t.toshima.ne.jp URL http://toshima-shakyo.or.jp

月~金曜日 8:30~17:15 (土日・祝日・年末年始は休み)

音声版は当協議会の閲覧コーナーにあります。

2021 年はコロナを乗り越え 皆様がより一層ご活躍できる年 になることを願っております







ボランティアセンターの 閲覧コーナーをリニュー アルしました!!

> おすすめコーナーなども ありますので、ぜひ、見に 来てください!



#### 1月15日~21日は「防災とボランティア週間」

「防災とボランティア週間」は、災害時におけるボランティア活動及び自主防災活動について、認識を深めるとともに、災害への備えの充実強化を図ることを目的とした週間です。

豊島区民社協では、首都直下型地震等への備えの充実強化を図るため、災害ボランティアセンターの運営に協力してくれるボランティアを募集しています。(ご興味ある方は当センターまでご連絡ください。)

#### ~今年度の活動例~

講師にNPO法人プラス・アーツの小倉丈佳氏をお招きし、災害ボランティア登録者を対象とした講演会を行いました。

#### 「HOW TO サバイバル」(水害編) STEP1

9月26日(土)、としま区民センターにて開催 しました。

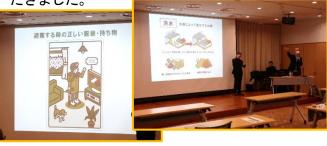
STEP1 では、一般的な視点で水害時における避難の考え方・タイミング、避難時に役立つグッズ・ 備蓄品の揃え方・活用方法など基本的な部分について学びました。



#### 「HOW TO サバイバル」(水害編) STEP2

11 月 28 日(土)、としま産業振興プラザ IKE・Biz で開催しました。

STEP2 では、避難の判断に必要な情報収集(おすすめのサイトなど)や避難の流れ、水害時に適した服装など、より専門的な部分について教えていただきました。





▲受付で実際に使用する 名札シールに名前を書い てみました

| 生徒が考えた活動に必要 ▼なもの



#### 都立千早高校、災害ボランティアセンター体験学習

12月17日(木)、千早高校で災害ボランティアセンターの体験学習を行ってきました。

災害ボランティア活動を行う際の活動までの流れ・留意点などを説明し、災害ボランティアセンターで実際にどんなことをするのかを体験していだだきました。



### 災害はみんなで支えあう



大災害が起きるとまずは自身と家族の安全を考えると 思います。家族の安全が確認出来たら、次に近所や友人の 安否確認が出来たらと・・・・・。

特に、日中独居の高齢者・障がい者、在宅酸素を利用している方、人口透析をしている方、持病を抱えている方などは自宅からすぐに避難できないかもしれません。

まずはこうした状況におかれている方々に「大丈夫?」と一言尋ねてもらえれば、声をかけられた方は、少しの安心感を得られるのでは・・・と思います。

社協では、大災害後に「災害ボランティアセンター」を開設 しますが、行政や都道府県社協、地域団体、災害ボランティ ア、企業、学校等に広く参画していただき運営体制を強化し たいと考えています。

また災害後には避難所や自宅、仮設住宅でも様々な福祉 課題が出現しますが、豊島区の関係機関や民生委員、多くの 地域団体、そして区民のみなさんと連携して生活不安や人 の心を支えていく応援体制を構築していきたいと考えてい ます。

《ボランティア・災害時連携支援担当課長 大竹宏和》

#### ボランティア募集!

#### 活動までの流れ

①活動を希望する「連絡先(担当者)」へ直接連絡を入れる。

#### ②質問事項等があれば事前に伝え、面接日等の確認をする。

# 食事つき無料自習室「STUDY CAMP」(NPO法人維新隊ユネスコクラブ)

インターネット環境やコピー機を備えた無料の自習室です。 1時間以上勉強した人には軽食(パンやカップラーメンなど) を提供します。

▼内容:家庭に事情を抱えて家で勉強しにくい小・中学生の ための自習室です。

▼日時:平日18:00~21:00

▼条件:小学4年生~中学3年生までの申込をした人

▼持ち物:勉強道具、マイ箸・マイスプーン、利用者証(申込 後に発行)

▼活動場所:西新宿、新江古田(2か所)

▼参加費:無料

▼対象:家庭などに事情を抱え自習する場所がほしい小・中 学生

▼募集人数:利用登録者先着200名まで

▼締切:定員に達し次第締め切り

▼その他:利用の申込はホームページ (http://studycamp.net)からお願いします。管理者ボランティアも別途募集しておりますので、別途お問合せください。

▼問合せ先:NPO法人維新隊ユネスコクラブ

担当:濱松

TEL 050-7110-1820 Eメール studycamp@ishintai.org

#### 地球市民交流会(GCI)

通訳による在住外国人の生活支援を目的に今回新たに支援者 を集います。

▼内容:日常及び緊急時の生活支援と人権擁護を目的とした通 訳ボランティア活動登録者。

▼日時: 主に平日の日中

▼条件:要件あり(応募時にスキル記入)

▼活動場所:都内主に公共機関 ▼対象:当webを参照された賛同者 ▼募集人数:複数言語分を募集中

▼締切:1月末

▼問合せ先:地球交流会(GCI) 担当:澤崎

Eメール office@gci.or.jp URL https://gci.or.jp

#### クラフトマスクで地域を つなぐプロジェクト ~途中経過~

集まったマスク 1,451枚 (12月末時点)

#### コロナ禍でのボランティア活動

ボランティアを楽しく、より豊かな活動とするために、 相手の方や活動する人自身が安心して安全に参加でき るように、感染予防に引き続き努めましょう。 少しでも体調が悪い場合は参加を控えましょう。



#### 内閣府認定 公益財団法人 こども教育支援財団 東京大志 学園 本校

現在、日本では17万にのぼる小中学生が不登校であるといいます。当学園では、そんな小中学生が通ってきており、進学・進路の支援をしています。ぜひ学生ボランティアという形で応援してみませんか?

▼内容:①小中学生への学習指導(教科全般)・授業サポート ※曜日により運動 ②おしゃべり相手、遊び相手、相談相手 ③ひきこもり傾向の子どもへの定期的な家庭訪問 ④スタッフミーティングや研修への参加(必須)

▼日時:月曜~金曜の週1日から可

▼条件:平日に週1回程度、4時間以上参加できる方(8:45~17:00の間)、長期間(できれば1年以上)続けられる方

▼持ち物:筆記用具 ▼場所:高田馬場駅

▼参加費:無(交通費支給します)

▼対象:小・中学生と関わるのが好きな方、大学生・大学院 生の方、スタッフミーティングや研修などに積極的に参 加する方、私たちスタッフと「一緒に教室を運営する」と いう意志のある方

▼問合せ先:こども教育支援財団 東京大志学園 本校

担当:森·沢水

TEL 03-5155-8845 FAX 03-5272-5532

Eメール tokyo\_info@kodomo-zaidan.net

URL http://www.tokyo-taishi.net

てづくりのマスクを募集しています。集まったマスクは、 区内で活動している福祉団体や施設、来所された方にお配 りします。今後もまだまだ募集中です。

▼募集しているマスク: てづくりで洗濯できる素材のマスク

▼方法:窓口に持ち込みもしくは郵送。

▼問合せ先:当センター

#### 元気あとおし事業~新規活動先紹介~

高齢者元気あとおし事業は、区内の福祉施設や介護予防事業のサポートなどを行うことで、自身の介護予防とお互い に支え合う元気な地域社会を目指し、若さと元気を活かして行うボランティア活動です。

寄付していただいた使用済み切手の余白を、はさみで揃える作業です。必要物品については、こちらでご用意します。

活動 | 回につきスタンプ | つを押印しますので、手帳を忘れずにお持ちください。

日時:2月8日、3月8日 いずれも(月) | 枠 |0:00~|1:00/2枠 |4:00~|5:00

場所: 豊島ボランティアセンター活動室

定員:各枠5名 ※要予約。

対象:元気あとおし事業登録者(新規登録可)

<申込・問合せ>電話にて当センター(3984-9375)までご連絡ください



#### サポートとしま講演会のご案内

今からできること~これからの自分に備える任意後見制度~

TEL: 03-3981-2940 FAX: 03-3981-2946 EX-II: siensitu@a,toshima,ne.jp

日時:2月19日(金)午後2時~4時

講師: 冨永 忠祐氏(弁護士)

会場:としま区民センター小ホール 7階

定員:30名(要申込・先着順)

対象:任意後見制度について学びたい方

申込:電話、FAX、メールにて

【申込み・問合せ先】

豊島区民社会福祉協議会「サポートとしま」

"終活"という言葉が巷でよく聞かれるよ うになりました。希望する終え方を準備し たりする必要性が高まっています。その準 備の1つとして、今回「任意後見制度」に ついて一緒に学んでみませんか?

※今後の状況を踏まえ、内容等の変更又は開催を延期、

もしくは中止する場合があります。



#### 精神保健福祉ボランティア入門講座の報告

としま産業振興プラザ IKE・Biz にて、10月28日(水)と11月28日(土)の2回、 精神保健福祉ボランティア入門講座を開催いたしました。 両日合わせて 18 名の方が参 加しました。

講師として地域活動支援センターフレンドの佐藤氏と為ヶ井氏のお2人をお迎えし、

「精神障がい者を支えること」をテーマに、利用者がボランティアに望むことや福祉事業の現場について等、お話いた

だきました。講演後の交流会では、「ボランティア OB の活動の苦労話や当事者の思っ ていること」「グループホームなど施設の違いは何か?」「声かけ等で気をつけた方が いい点は何か?」など、活発な意見交換ができました。コロナ禍ということもあり、 例年行っている施設体験はできませんでしたが、参加者同士の思いを共有でき、良い 時間となりました。



地域生活支援センターこかげ の利用者が作成した参加証

#### 使用済み切手・書き損じハガキのご寄付ありがとうございました!!

<12 月受付: 11/26~12/25 受付分> 43 件 5, 224 g

福西易子、藤田静、高橋美樹子、矢島みどり、高野れい子、新井宗勝、松本和彦、千早小学校、(株)光通信、ACS(株)、 雑司が谷郵便局、巣鴨駅前郵便局、早稲田速記医療福祉専門学校、明治大学校友会豊島区地域支部、新麹町法律事務所、 瀧澤提灯店、ナカノエンジニアリング(株)、池袋西地区民生委員児童委員協議会、駒込地域文化創造館、南大塚地域文化 創造館、としま未来文化財団、区役所(税務課、地域保健課、西部生活福祉課、高齢者医療年金課、子育て支援課) 匿名12名 ※敬称略・順不同